

みやぎの木づくり運動

みやぎ材 利用のススメ

〈みやぎ材活用事例集〉VOL.16



みやぎの木づくり運動

～身近なところから県産材を使おう～

宮城県内の「木育」活動

「木育」とは…

『木育』は、子どもをはじめとするすべての人が、「木と触れ合い、木に学び、木と生きる」取組を通じて、人と、木や森との関わりを主体的に考えられる、豊かな心を育むことを目的としています。

また『木育』では、木と五感で触れ合うことを通じて、人や自然に対する「思いやり」や「優しさ」を育むことや、身近な人や木で遊び、木に学び、モノを作る経験を通じて楽しさや喜びを共感し、地域や社会、産業への関心に繋げることを目指しています。

宮城県は、さらなる森林保全や林業振興を進めるため、これまで以上に『木育』活動の普及を推進していきます。

01 実際に行われた「木育」活動のようす



みやぎの木づかい運動シンボルマーク

みやぎの「M」をモチーフに、水と緑に恵まれた豊かな県土から生まれた県産材を利用した木製品をアピールする県民の姿がデザインされています。



02

みやぎ木づかい表彰

～令和3年度県産材利用促進功労者表彰～

宮城県では、毎年9月から11月までを「木づかい月間」と定めて、木材利用の促進に関する様々な取組を行っております。その取組のひとつとして、毎年度県産材を積極的に供給又は利用し、若しくは県産材の利用拡大に顕著な功績のあった個人や団体に対して「県産材利用促進功労者表彰」として、感謝状を贈呈しております。

令和3年11月25日(木)に開催された、「木づかい表彰」において、「大崎市」、「仙南中央森林組合」、「イオンモール株式会社イオンモール新利府南館」、「一般社団法人南三陸YES工房」の4団体を表彰しました。



03

第14回みやぎ児童「木工工作」コンクール

かけがえのない森林を後世に引き継ぐためには、時代を担う子供達に身近な森林や木材の良さを知ってもらうことが重要なため、毎年、みやぎ児童「木工工作」コンクールの後援を行っております。

今年度は、コロナ禍ではありましたが、県内の小学校から199点もの応募があり、それぞれ小学校低・中・高学年及び特別支援の4部門において審査し、計21点について入賞となりました。

令和3年11月13日(土)には、宮城木材文化ホールにおいて表彰式が行われました。

なお、最優秀賞(県知事賞)を受賞した作品については、全国大会に出展されます。



低学年入賞者の皆さん



高学年最優秀作品「空想を泳ぐクジラ」

WOOD・もっと・みやぎ

新型コロナウイルス感染症の拡大により、木材の需要が大幅に低迷し、林業の生産活動に影響が及んでいます。県では、新型コロナウイルス感染症の感染防止と県産木材の需要創出を目的として、飲食店や商業施設、事務所等での県産木材を用いた木質化や木製品の配備などを支援しました。

01 鈴な鈴しろ



- 所在地／仙台市青葉区支倉町
- 延べ床面積／32.50㎡
- 特徴／テイクアウトを重視した和食店の出店にあたり、県産材を100%使用して改装しました。外壁、入口ドアに県産材をふんだんに使用することで、あたたか



みのある外観となり、利用者以外の方にも県産材をPRすることができます。店内には、天井、カウンター、テーブルに県産材を使用することで、お料理にマッチした内装となり、お客様に癒しの空間を提供することができました。

02 六日町ナマケモノ書店



- 所在地／栗原市栗駒岩ヶ崎六日町
- 延べ床面積／44.18㎡
- 特徴／六日町通り商店街の元衣料品店を県産材を100%使用して改装した本屋さんです。店内の壁、床に県産材をふんだんに使用するとともに、本を陳列している棚、テーブル、イス、カウンターにも県産材を使用しました。店内に

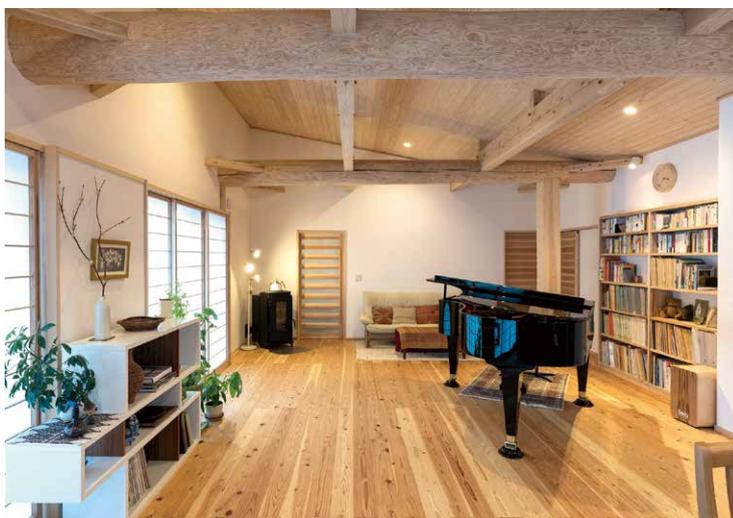


に入った瞬間に木の良い香りがし、木で満たされた空間は癒しを与えてくれます。本を手取る際に、自然と木に触れることで、木のぬくもりを感じることができます。

県産材利用 **サステナブル住宅** 普及促進事業（新築住宅支援） 内装木質化・木製品配備

県では、地球温暖化防止や林業・木材産業等の活性化を促進するため、県産材を一定以上使用した新築住宅への支援を行っています。今年度からは、新たに内装木質化・木製品配備の支援もはじまりました。

01 S邸



- 所在地／柴田郡川崎町
- 延べ床面積／94.95㎡
- 木材使用量（内装のみ）／2.97㎡（うち県産材2.86㎡）
- 特徴／太い2本の丸太梁が存在感を放つ開放的なリビング。内装は床・天井ともに杉無垢材を使用。羽柄材から構造材、造作材まで可能な限り県産の杉無垢材を使用しています。

02 K邸

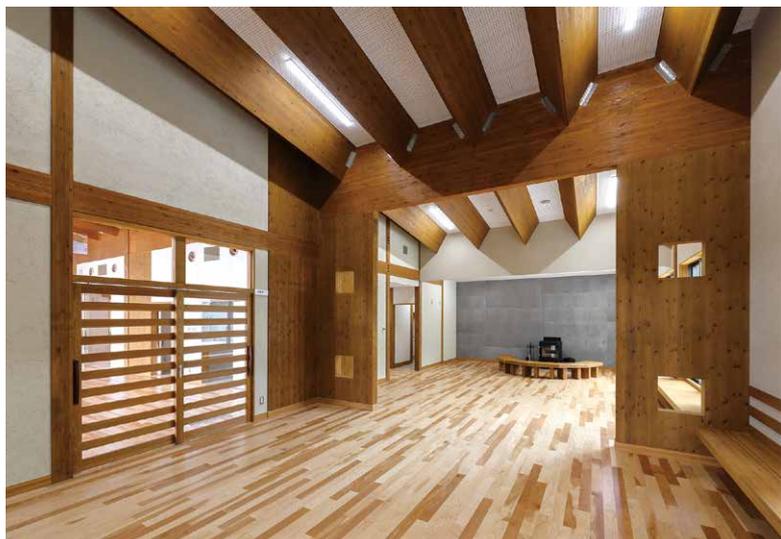


- 所在地／大崎市
- 延べ床面積／95.63㎡
- 木材使用量（内装のみ）／4.1㎡（うち県産材2.6㎡）
- 特徴／自然素材による体にやさしい空気感と、どこにいても素材を感じられる快適な暮らしになります。L・D・Kが2階子供室まで抜ける気持ち良い暮らしの場であり、趣味や生活道具が使いやすく、暮らしに馴染むようにつくりこまれたお住まいになります。



実際に木材を活用した建築物の施工例

01 林業技術総合センター



- 事業者／宮城県
- 所在地／黒川郡大衡村大衡字はぬ木
- 延べ床面積／1,242.99㎡
- 木材使用量／439.73㎡
- 特徴／CLTパネル工法等新たな木材利用技術を積極的に導入し、CLT三角形立体梁と大きな庇、バルコニー床のはね出し、耐力壁の開口などCLTの良さを活かした多様な使い方で、シンボリックかつ普及性の高い施設を目指しました。

02 高惣木工ビル



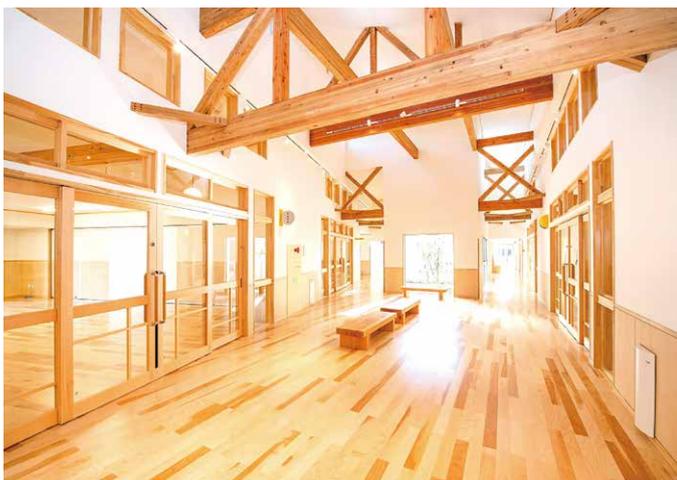
- 事業者／高惣合同会社
- 所在地／仙台市宮城野区榴岡2丁目
- 延べ床面積／1,131.25㎡
- 木材使用量／466.6㎡
- 特徴／主要構造部をすべて木造にし、製材を使用して建てられた日本初の純木造7階建てビルです。ビル正面のカーテンウォールからは木の柱や梁が見え、周辺景観に溶け込みながらも木造らしい温かみのあるデザインとなっています。

03 キッズファームかわさき（レストハウス）



- 事業者／株式会社キッズファームかわさき
- 所在地／柴田郡川崎町大字今宿字小銀沢山
- 延べ床面積／198.42㎡
- 木材使用量／31.52㎡
- 特徴／梁や内壁の大部分が県産材を使用されているとともに天井は吹き抜けでスギ、マツ材の木肌が肌で感じられる空間を作り出しています。敷地内には、ふれあい動物園も開設されており子どもから大人まで利用できる「レストハウス」として利用されています。

04 学校法人たちばな学園 みやの森こども園



- 事業者／学校法人たちばな学園
- 所在地／黒川郡大和町宮床字松倉
- 延べ床面積／2,616.99㎡（既存遊戯室含）
- 木材使用量／627.05㎡
- 特徴／すべての保育室から山や樹々などの自然が見えるよう配置計画しました。保育室・廊下など建物内の一部梁は木材現し、屋外デッキの軒下はCLT材現しとし、木造特有の温かみのある空間を創出しました。
※「令和2年度みやぎCLT建築普及促進事業」活用施設です。

実際に木材を活用した建築物の施工例

05 大崎市鳴子総合支所庁舎等複合施設



- 事業者／大崎市
- 所在地／大崎市鳴子温泉字鷺ノ巣
- 延べ床面積／2,060.14㎡
- 木材使用量／541.9㎡
- 特徴／『宮城県内の市町村庁舎として初のCLT建築物』

大崎市鳴子温泉地域の市有林から伐採した杉を活用したCLTや大崎市産の柱や梁など、地元の森林資源をふんだんに使用し、木の香りや温かみを感じられる施設となっています。また、施設の建設にあたっては、東北大学大学院の前田研究室が研究・開発した「CLTの小幅パネルを大型パネル化するための接合方法」の採用により、国土交通省所管国庫補助事業「令和2年度サステナブル建築物等先導事業（木造先導型）」の採択を得ており、施設内で実際の接合方法を確認することができます。

06 交ゆう館かなみ



- 事業者／特定非営利活動法人 奏海の杜
- 所在地／登米市登米町寺池桜小路
- 延べ床面積／167.68㎡
- 木材使用量／19.68㎡
- 特徴／子供達が安全で楽しく活動できるような空間作りをコンセプトに、登米市産のFSC認証材を主体に真壁工法により木の良さを体感できるよう配慮し、木の香りの中で子供達が生き生きと活動しています。

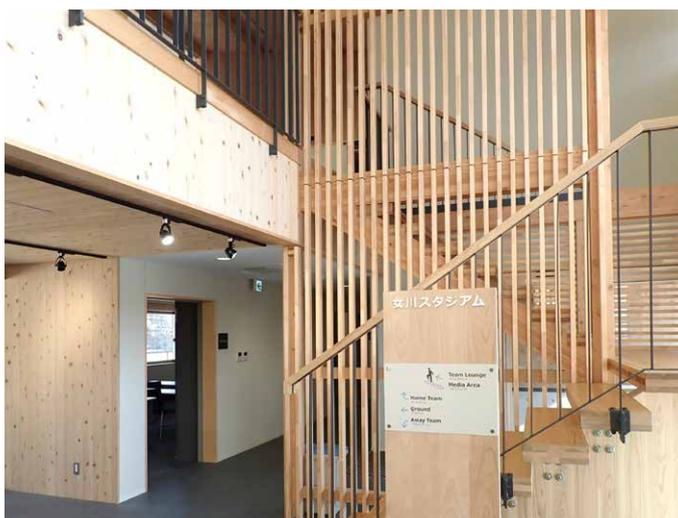
※「令和2年度木の香るおもてなし普及促進事業」活用施設です。

07 栗原市若柳認定こども園



- 事業者／栗原市
- 所在地／栗原市若柳字川北塚原
- 延べ床面積／4,114㎡
- 木材使用量／910.78㎡
- 特徴／柱や梁、土台等の主要構造部材や廊下の腰壁、玄関の天井等の仕上げ材に栗原市産の杉材を使用し、木の温もりを感じられる室内空間としました。特に遊戯室は、天候が悪い時も子どもたちが屋内でのびのびと活動できるよう、廊下との一体的な利用を可能とし、開放感にあふれたスペースとしました。

08 女川スタジアム管理棟



- 事業者／女川町
- 所在地／牡鹿郡女川町清水2丁目
- 延べ床面積／727.41㎡
- 木材使用量／178.1㎡
- 特徴／CLTを床材や階段材として利用し、内装・外装に県産材をふんだんに使用したことで、木のぬくもりが感じられる管理棟となっています。この球技専用のスタジアムは、コバルトレー女川のホームとしても使用されています。

宮城県産材活用で利用できる宮城県の補助金

県産材利用サステナブル住宅普及促進事業

● 補助対象 / (1)新築住宅支援

①:主要構造部材に県産材を60%以上かつ優良みやぎ材を40%以上使用する新築木造住宅(東日本大震災及び令和元年東日本台風で罹災した場合、優遇措置あり)

②:①の住宅に、宮城県産材を使用した内装木質化・木製品を導入

(2)住宅リフォーム支援

リフォームするにあたり、宮城県産材を5㎡以上使用する住宅(東日本大震災及び令和元年東日本台風で罹災した場合、優遇措置あり)

● 補助金額 / (1)①上限50万円, ②上限30万円(子育て世帯又は県外から移住する方は上限45万円)

(2)上限20万円

● 事業実施者 / (1)及び(2)建築主

● 募集件数 / (1)①400件 ②120件(うち子育て世帯又は県外から移住する方は40件)

(2)90件(それぞれ先着順)

※要件等詳細はお問い合わせ先まで御連絡ください。 ※これは「みやぎ環境税」活用事業です。



みやぎCLT普及促進事業

● 補助対象 / (1)CLT建築トータルコスト低減実証事業

CLT等の購入及び関連する木工事にかかる経費

(2)CLT住宅普及促進事業

CLTの購入(現場到着までにかかる経費を含む)及びCLT部分にかかる経費

(3)CLT活用技術創出事業

新技術(製品)の開発に伴う試験研究・実証にかかる経費、知的財産の取得費

● 事業実施者 / (1)及び(2)県内に本社・支社等を有する民間事業者 (3)県産CLTの新たな活用技術の開発やユニット化した製品開発等を旨とする民間事業者や研究機関等

● 募集件数 / (1)2件程度 (2)5件程度 (3)1件程度

※要件等詳細はお問い合わせ先まで御連絡ください。 ※これは「みやぎ環境税」活用事業です。



みんなで広げる「木育」活動推進事業

● 補助対象 / (1)木育活動支援

宮城県の森林・林業・木材産業の普及啓発につながる木育活動に係る経費

(2)民間施設の木質化・木製品配備等支援

宮城県内の民間施設等に、県産木材を用いた木質化・木製品配備に要する経費と、その民間施設等で実施する木育活動に要する経費

● 補助金額 / (1)上限50万円 (2)上限500万円

● 事業実施者 / (1)及び(2)木育活動を行う民間事業者等

● 募集件数 / (1)4件程度 (2)2件程度

※要件等詳細はお問い合わせ先まで御連絡ください。 ※これは「みやぎ環境税」活用事業です。



お問い合わせ先

宮城県 水産林政部 林業振興課 みやぎ材流通推進班

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3-8-1 TEL:022-211-2912 FAX:022-211-2919

ホームページ: <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ringyo-sk/> E-mail: rinsinf@pref.miyagi.lg.jp



この印刷物は環境に優しい植物油インキを使用しています。

この冊子は、みやぎ環境税を活用して作成しています。

※この冊子の印刷に伴い排出された温室効果ガスは、宮城県内の森林整備により創出されたJ-BERクレジットによりカーボン・オフセットされています。

※この冊子は、再生紙を使用しています。 ※この印刷物は2,000部作成し、1部あたりの単価は88円です。

令和4年3月作成